

社会福祉法人 長崎両輪会 令和7年度地域連携推進会議議事録

■日 時 令和8年3月13日(金) 13:30～14:30

■場 所 福祉の里松浦作業所(松浦市御厨町山根免290番地)

■開催方法 集合型

■会 議

1. 開会の言葉 グループホーム福祉の里 管理者 吉川 久美子
2. 理事長挨拶 社会福祉法人長崎両輪会 理事長 田中 廣太郎
3. 出席者紹介 グループホーム 利用者 K様
グループホーム 利用者家族 O様
地域の関係者(民生委員・児童委員) K様
福祉に知見のある者(ケアマネージャー) T様
松浦市担当者(福祉事務所障害福祉係) Y様

4. 議 題

① 地域連携推進会議について

…地域連携推進会議の目的・内容・効果について資料1を基に説明。

② グループホーム福祉の里について

…施設の概要について、資料2を基に説明。

令和7年度の事業計画及び進捗状況について、資料3を基に説明。

令和7年度予算の主な収支について、資料4を基に説明。

③ 質疑応答

Q. 入所者は毎年変わるのか？

A. 基本的には変わらない。

Q. 入所に年齢制限はあるのか？

A. 制度上、65歳まで新規の入所が認められる。入所者が65歳を過ぎた場合は、介護保険制度との兼ね合いもあるが、入居継続が可能か総合的に判断する。現在の最年長入所者は70歳である。

5. 施設（グループホーム福祉の里）見学会

世話人とグループホーム管理者の説明により各利用者の居室、共同使用となっている居間や台所、風呂場、洗面所等の見学を実施。また、火災時や停電時における通報システムや非常電源についても説明を行った。

○出席者の感想等

- ・居室は整理整頓が行き届いている。
- ・建物の構造上、車椅子の人は入居が難しいのでは。
→事業所より「建物は購入時にリフォームしたが、車椅子が使える構造ではない。グループホーム入居者は、基本的に自分のことは自分で出来る方々が入所している」旨を説明。
- ・2階に上がる階段が急だが、手すりが設置されており入居者は助かっているのでは。
- ・近くに住んでいるが、なかなか訪問する機会がなかった。今回は、利用者とは話もでき、施設の中の様子も見ることができてよかった。

6. 閉会の言葉（お礼）

福祉の里松浦作業所 施設長 田 中 操

散会時刻：14時30分